

小児科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 多嚢胞性異形成腎に対する排尿時膀胱尿道造影の必要性についての検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道医療センター 小児科 河口 亜津彩

[共同研究機関名・研究責任者名] 北海道立子ども総合医療・療育センター 泌尿器科 桐澤崇宏

[研究の目的] 多嚢胞性異形成腎の患者さんの情報をもとに今後の治療の向上を図る

[研究の方法]

○対象となる患者さん：小児科通院歴のある多嚢胞性異形成腎の患者さん

○利用するカルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)

この研究は、当院の関連病院で実施します。上記のカルテ情報は、データの解析のために北海道立子ども総合医療・療育センターに、電子的配信で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2020年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 小児科 担当医師 河口 亜津彩

電話 011-611-8111（代表） FAX 011-611-8157